

(3) 金融経済コースの履修系統図

科目区分別の学修目標	1年次		2年次		3年次		4年次		単位数
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
演習関連 本学では、本学独自の目標と達成基準に基づき、専門的に深く学修することを目的として、経済学と経営学に関する基礎的知識を習得し、その応用能力を高めることのできる。	大学演習A	大学演習B	コース選択 演習1A	演習1B	演習II A 卒業研究開始	演習II B	演習III A (必修)	演習III B (必修) 卒業論文提出	16~
学科基礎科目 経済学と経営学に関する基礎的知識を習得し、その応用能力を高めることのできる。	経済学基礎 (必修) 経営学基礎 (必修)	法学基礎		経済学基礎 (必修) 日本経済論 I → 日本経済論 II 経済と民法					6
学科共通科目 経済学と経営学に関する基礎的知識を習得し、その応用能力を高めることのできる。	※第1~4セメスターのあいだに履修することが望ましい：12単位以上選択必修 【経済学関連】 1年次から ミクロ経済学 I → ミクロ経済学 II マクロ経済学 I → マクロ経済学 II 経済史 I → 経済史 II 経済統計学 I → 経済統計学 II 【経営学関連】 1年次から 経営学総論 I → 経営学総論 II ビジネス統計学 I		※第1~4セメスターのあいだに履修することが望ましい：12単位以上選択必修 2年次から 社会経済学 I → 社会経済学 II 日本経済論 I → 日本経済論 II 経済と民法 2年次から 簿記論 I → 簿記論 II					18~	
コース基本科目 自分の興味・関心、将来の進路志向に合わせて選択されたコース学修において必要となる知識や技能、思考法を修得することができる。			※第3~8セメスターのあいだに履修：20単位以上選択必修 【経済学関連】 2年次から 金融論 I → 金融論 II → 金融政策論 (3年次から) 地域金融論 財政学 (財政と制度) 財政学 (経費と租税) 【ミクロ I 履修後】 産業経済論 (法点) → 産業経済論 (重点と競争) 農業経済論 計量経済学 I → 計量経済学 II 【法学関連】 2年次から 会社法概論 ビジネス法務 (企業法通論)		3年次から 地方財政論 I → 地方財政論 II 財政政策論 国際金融概論 → 国際金融システム論 3年次から 金融と法 (金融商品取引法)		【経営学関連】 2年次から 信用金庫論 貿易論 (貿易基礎) → 貿易論 (貿易実務) 証券論 保険論 経営分析 I → 経営分析 II 企業論 I → 企業論 II 3年次から 銀行論 (銀行制度) → 銀行論 (銀行政策)		44~
コース関連科目 コース学修の応用範囲を拡大するために必要となる知識や技能、思考法を修得することができる。			専門教育科目から、70単位以上の修得が卒業にとって必要である。ただし法学部関連の専門教育科目から30単位までこれに含めることができる。		※第5~8セメスターのあいだに履修 【経済学関連】 【ミクロ I 履修後】 ●経済政策論 → ●経済政策論応用 ●日本経済史 I → ●日本経済史 II ●労働経済学 ●労務法論 ●協同組合概論 ●Economic Issues in English I → ●Economic Issues in English II ●Financial and Investment Analysis → ●Business Economics 【経営学関連】 外国語特 ●ファイナンシャル・プランニング ●経営戦略論 (企業戦略) ●経営戦略論 (事業戦略) ●中小企業政策論 ●中小企業経営論 ●国際経済概論 ●Practical Business English I → ●Practical Business English II → ●Practical Business English III ●Global Business Communication ●Global Strategic Management		【法学関連】 独占禁止法 資金決済法 (手形法 I) 手形法 II (商法) ●債権総論 I → ●債権総論 II ●債権各論 I → ●債権各論 II		※ () 内は旧科目名称である。
外国語科目 日本語及び外国語能力、コミュニケーション能力を修得することができる。	外国語 (必修)	外国語 (必修)							4~
共通教育科目 幅広い教養及び国際感覚を修得することができる。	情報リテラシーA 文庫表現入門 キャリア開発A	情報リテラシーB キャリア開発B	キャリアデザイン演習A	キャリアデザイン演習B	キャリア演習A	キャリア演習B		ビジネスリテラシー	36~
目標修得単位数	18~24	18~24	18~24	18~24	18~24	18~24	8~24	8~24	124~
推奨資格 目標取得時期			学部推奨資格 リテラシーマーケティング (販売士) 検定3級 ビジネス会計検定3級 コース生推奨資格 FP技能検定試験3級	学部推奨資格 秘書技能検定2級	ビジネス会計検定2級	学部推奨資格 リテラシーマーケティング (販売士) 検定2級 秘書技能検定1級		コース生推奨資格 外務員資格試験 (二種)	
学修目標	1年次の学修目標 (学部共通) ▷ 経済・経営学に関する基礎的知識を修得する。 ▷ 読み書きスキル、ICTスキル、分析しまとめ上げる力、グループワーク力、プレゼンテーション力といった汎用的技能を身に付けるトレーニングをする。 ▷ 外国語力を伸ばす。 ▷ 興味・関心に応じて、人文、社会、自然等の教養分野の知識を広げる。 ▷ キャリアにかんする意識を持つ。 ▷ 自分の興味・関心、将来の進路志向に合ったコース、演習を選択するために、コース、演習内容について理解する。		2年次の学修目標 (学部共通) ▷ 経済・経営学に関する基礎的知識を修得する。 ▷ 読解力、能動的な取り組みを通して、汎用的技能のさらなる向上に努める。さらに、課題を見出す力をつける。 ▷ キャリアにかんする意識を高める。 2年次の学修目標 (金融経済コース) ▷ 金融の基礎的知識の習得と実践に取り組み。 ▷ 金融機関の業務と関連する学際分野の基礎知識を身につける。 ▷ ファイナンシャル・プランニング技能検定3級等の資格を取得する。		3年次の学修目標 (学部共通) ▷ 卒業研究を意図した専攻分野の決定と研究に必要な情報を獲得する。 ▷ 実践的、能動的な取り組みをさらに重ねて、課題解決能力を高める。 ▷ キャリアにかんする意識を具体化し行動する。 ▷ インターンシップに取り組み。 3年次の学修目標 (金融経済コース) ▷ 金融機関が求める実務能力等を理解する。 ▷ ファイナンシャル・プランニング技能検定2級の資格を取得する。		4年次の学修目標 (学部共通) ▷ 卒業研究を推進させて、卒業論文を完成させる。 ▷ 社会人としての心得を修得する。 ▷ 進路に関連する専門知識を拡充する。 4年次の学修目標 (金融経済コース) ▷ 金融機関が求める実務能力を習得する。 ▷ 二種証券外務員の資格を取得する。		

※ () 内は旧科目名称